



<本年度会長方針>

あらためてロータリーを考えよう No.1151

承認 1985年2月12日 例会日 木曜日 12:30 例会場 名古屋東急ホテル  
会長 川畑 博敬 事務局 名古屋市中区栄4丁目6番5号 丸越ビル6F  
幹事 田崎 雅三 電話 (052)251-0181 FAX (052)251-0337 〒460-0008  
URL http://www.nagoya-osu.org E-mail office@nagoya-osu.org



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

第1353回例会

世界理解月間  
平成24年2月16日(木)  
於 名古屋東急ホテル  
出席計算数 会員 62名  
57名中44名出席  
出席率77.19%  
前々回出席率96.43%

「ロータリーシンク」  
「ROTARY」

指揮者 岩崎 征一  
ピアノ伴奏 富板 玲子

「インター」  
尾張旭RC 舟橋 龍秀さん

「二二ボックス」  
新沼 節子さん

会員の飯田昭夫先生の卓話です。  
楽しみにしております。

川畑 博敬・田崎 雅三  
岡村 隆徳  
卓話、よろしくお願ひします。

飯田 昭夫  
風邪がはやっています。気を付けて  
まじょう。

小笠原和俊  
いよいよ長男に、24年間務めた社  
長職をバトンタッチします。

吉田 隆彦  
麻雀大会4連覇です。つまの4回  
連続優勝したという事です。もう  
皆さんのような下手とは、やられた  
くありません。次回から欠席しま

会長挨拶 川畑 博敬

お手紙の紹介(新沼節子様)  
お寒い日が続いております。皆  
様が変わりなくお過ごしのことと存  
じます。この度は丁寧なお便り  
今を頂きまして誠にありがとうございます  
ございました。週報も同封されてい  
て、大変ありがたく、とても嬉し  
く拝見しました。懐かしい写真も  
載せて頂き、娘達が来宅の節はせ  
ひ見せたいと思っております。き  
つと色々な話に花が咲くことじ  
ょう。

尾上 昇  
尾上さん麻雀大会4連覇おめでと  
うございます。  
横井 衛  
妻の誕生日です。  
杉本 英夫

去年は「新沼操を偲ぶ会」を催  
して下さり、たくさんの方々から  
のお言葉もありがたく、皆様のこ  
厚情に深く感謝いたしております。  
どうぞ皆様方によろしくお伝え下  
さるまわ。

尚、同封のお金は些少ではござ  
いますが、「二二ボックス」(新沼  
操を時々は思い出してやって頂き  
ますよ)「よろしくお願ひ致しま  
す。

会員卓話 飯田 昭夫

「国際特許の現状について」  
こんにちは。今日は「日本の技  
術力どうした。日本企業頑張れー」

のエネルギーを送る  
ために特に中国  
の知的財産問題  
について話をさ  
せて頂きます。

日本の技術力が低下? それは  
技術の世界から見れば疑う余地が  
ありません。それを隠すかのよう  
に、日本の報道は、中国はモノマ  
ネ大国ですべて悪いかのように扱  
っています。もっともそのように  
しないと視聴率が上がらないから  
でしょう。しかしながら、私たち  
は、日本の昭和の時代を振り返っ  
てもう少し冷静に真実を知り、日  
本のモノづくり産業の再成長のバ  
ネにする必要があります。

著作権を除く知的財産権の保護  
は、その国の産業政策に影響され  
るものであり、自国の産業の発達  
に寄与させるために特許法等で技  
術やデザインを保護しています。

例えば、我が国では平成11年ま  
で、海外の展示会で出品された外  
国企業の製品でも、文献発表され  
ない限り、無関係な企業が日本に  
出願して特許権を取得することが  
できました。このようなことは当  
時、欧州諸国ではもちろん台湾で  
も認められるものではありません  
でした。海外から見れば日本の工  
「ですが、日本の保護には必要で  
した。中国は平成20年改正で外国  
での公知も特許しない要件としま  
したが、それが遅いといえるか否



かはどうでしょうか。  
次に、我が国では昭和の時代、  
技術革新のために多くの企業が努  
力し、特許等の出願を競いました。  
例えば昭和62年、特許と実用新案  
の出願件数は合計約52万件(特許  
約32万/実用新案 約20万)で  
した。高度成長を可能にした技術  
開発でした。それが現在はどうで  
しょう。平成22年、特許と実用新  
案の出願件数の合計は約35万件  
(特許 約34万/実用 約1万)  
と出願件数は減少しています。中  
国の出願はどうかでしょうか。平  
成20年の段階で日本は中国に抜か  
れ世界3位の順位になりました。  
例えば昨年(11/6月)の半年の出  
願件数をみても中国の特許と実用  
新案の出願件数の合計は約46万  
件(特許21.8万/実用24.5  
万)で昭和時代の日本です。

とここで、中国新幹線の技術は  
日本のものか?と騒がれましたが、  
日本企業の平和ボケがもたらした  
ことともいわれています。欧米企  
業が技術指導する場合は、中国で  
特許権を取得してからです。今回  
も、中国人に言わせれば、中国で  
特許権等権利を取得しないのに真  
似・模倣というのはおかしい。言  
うのであれば欧米企業のように権  
利に基づいて言うべきだといこと  
です。その通りだと思います。  
正直、日本は平和ボケしているこ  
思っています。

ただし、何でもかんでも特許出願をするのではなく、営業秘密にかかわる技術は特許出願すべきではありません。この方針は重要なのですが、日本企業は営業秘密の管理にあまり投資をしません。営業秘密は社内教育と物理的管理を厳重におこなうなければ意味がなく、その認識が無いために中国企業に教えていることも多いと聞いております。次に、日本企業が気をつけなければならないことに発明者問題があります。日本では今年4月から、共同出願違反、冒認出願の場合に、権利を正当権利者が取り返すことができます。従業員が発明を社長の発明にする場合には影響があります。このようなことも国内外で制度が異なりますので気をつけて頂きたいです。中国では冒認出願されてもその特許権を無効にすることは法律上でできません。技術指導したら中国人に出願されたという例は数多く聞いています。開発した日本企業が中国で製造販売できなくなることもあることに注意しましょう。中国を非難する前に、自分の権利は自分で守る」という世界の常識を日本企業は持つべきです。

話は変わりますが、日本の有名ブランドが中国で商標登録されたとか、日本の地名が商標登録されたという事件が数多報告されています。事は重大ですが、自己責任

の原則です。日本でも、日本企業が外国の有名ブランドを登録する時代があり、それを禁止することができるよう商標法を改正したのです。中国の地名に関して日本企業が商標権を有するものが多数あります。中国は問題が多い国ですが、非難する前に自己防衛することが必要です。

次に、著作権の話ですが、著作権は登録なしで権利が発生しますが、その保護条件は国内法によります。中国では著作権侵害の場合口民事事件ではなく、著作権行政管理部門がその侵害行為の停止を命じたりする為には「公共利益を損害した」ことの立証が必要としています。個人の保護というよりも社会主義国家の公共の利益を害するときですので、資本主義の国ではその判断が異なることが推測できると思います。

最後に、日本のモノづくり産業の空洞化を避け、雇用を確保するには、昭和の時代を見直し、若者の技術力を高める為にも保有特許権数を多くし、著作権に関してはしっかりと国際的な契約を積極的に行うことを期待したいと思います。

■ ウェルカムパーティー

新世代奉仕委員長 渡辺 観永  
ニュージールランドから1月20日に来日されたシーナさんのウェル



カムパーティーを11日に熱田「想念寺」で開催いたしました。

当日は愛知高校の先生の名をお迎えし、会員やホストファミリーなど最年少1歳をはじめに、総勢38名で賑やかに過ごしました。高木政義地区委員にご挨拶を頂き、和やかに歓談をはじめました。

シーナさんのきれいな日本語にみなさんびっくり。ホストファミリーの中には、これがはじめて会うことになるので、盛んに声をかける様子が見られました。また、留学生に和装をしていただく恒例のイベントでは、近藤明美さんを中心に女性陣が結束、みごとに着飾ったシーナさんに、会場の誰もテンションが上がりました。

これからの留学生生活が円満であることを祈って、岡村隆徳次年度幹事の音頭で一本締めで散会となりました。皆様ご協力ありがとうございました。合掌

■ 受入青少年交換学生挨拶

(2月3日例会)



シヨシーナ・グレース・パスケル  
みなさん、こんにちは。  
シーナです。  
にほんにきて、2しゅうかんたちました。あいちこうこうへかよっています。がっこうはきんつでんしゃとバスでいきます。  
きのうは ゆきが、たくさんふって、びっくりしました。ニュージールランドの わたしの まちでは、ゆきがふりません。とてもさむかったです。  
せんしゅうの にちようびおあさんと、なごやじようへいきました。とてもきれいでした。  
これから、いろんなところへいきたいです。とっせ、よろしくおねがいします。

■ ホノルルにてラジオ出演

母下 富博



ハワイ・ホノルルでラジオに出演しました。KZOOは現地の日系人にとっても人気のあるラジオ局で、日本からハワイ



に来た有名人も時折(最近では、綾小路さみまささん)ゲスト出演されます。

私はインタビュー形式で「どうしてハワイでアダルトテイケアラプログラムを開発しようと考えたのか?」「どんな施設にしていきたいか?」などの質問に答え、15分程で終了しました。

一緒に写真に写っている方は、キャスターの Colleen さんで、名古屋出身でした。

3月1日(木) 例会の案内  
SPEAK OUT DAY

広報委員会

- 酒井 修・吉田 明夫
- 松永 裕子・小野 定男
- 西鶴 智香

\*本文は、原則 頂いた  
原稿を転載しています。

